

微粒子への触媒コーティング技術で 触媒効率と再利用可能性を両立。

概要

- 微細粒子をTiO₂でコーティングする技術。



活用

- 地下水の浄化 (大都市地下水、農業用地下水の浄化)、その他高効率触媒としての利用。



特徴

- 溶液との接触面積を確保 → 触媒効率の向上。
粒子径の確保 → フィルターによる固液分離を実現 (→回収粒子の再利用も実現)。

従来技術		基板上への触媒固着 ✓酸化効率が低い
		Binderによる基材粒子への触媒固着 ✓固液分離が可能だが、酸化効率が減少
本件技術		基材粒子への直接触媒固着 ✓触媒効率と固液分離性を両立

